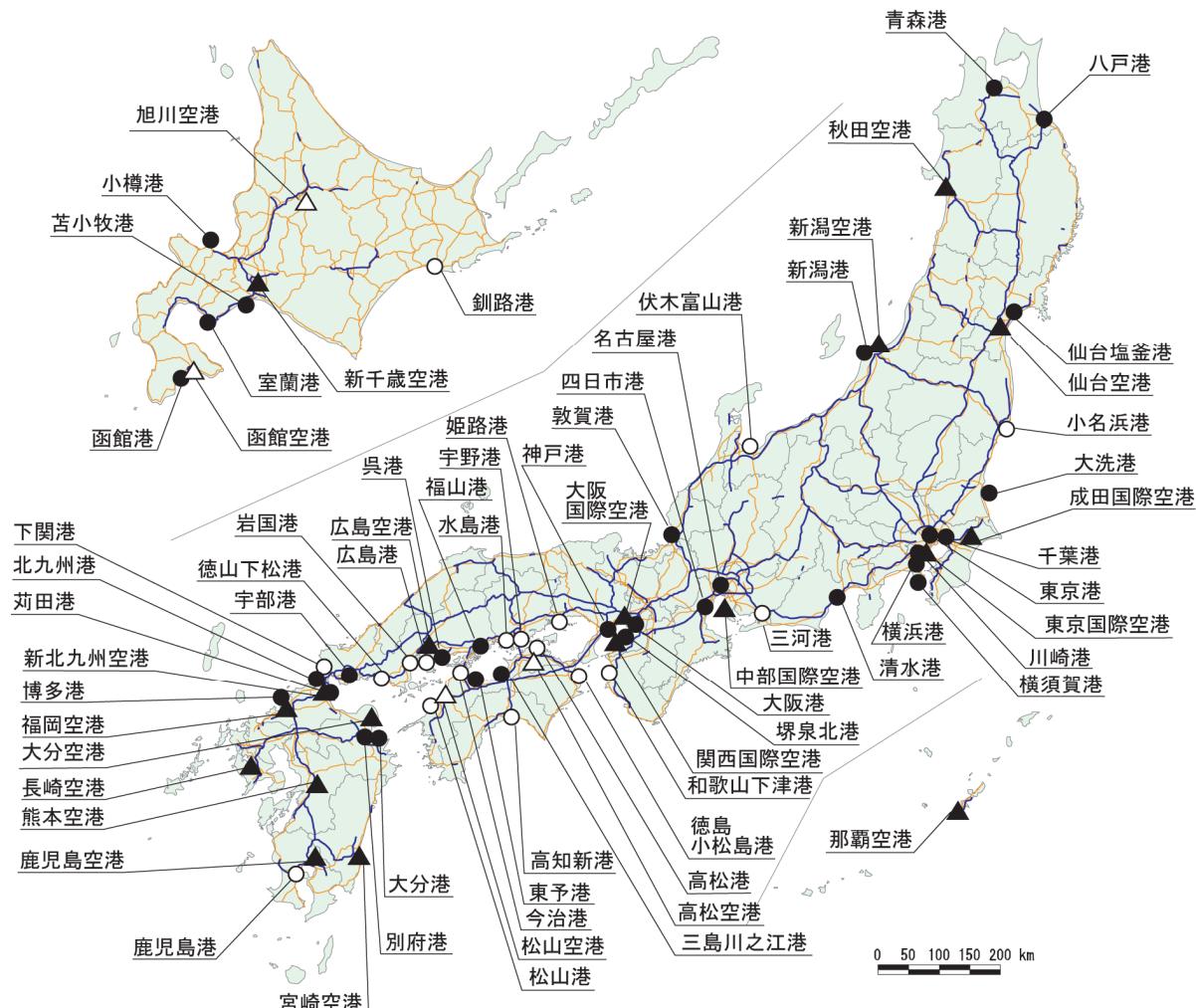


○基幹ネットワークの整備の現状

拠点的な空港・港湾からICへのアクセス達成・未達成箇所(平成19年度末見込)



▲ / △ 拠点的な空港
(18空港達成済み/4空港未達成)

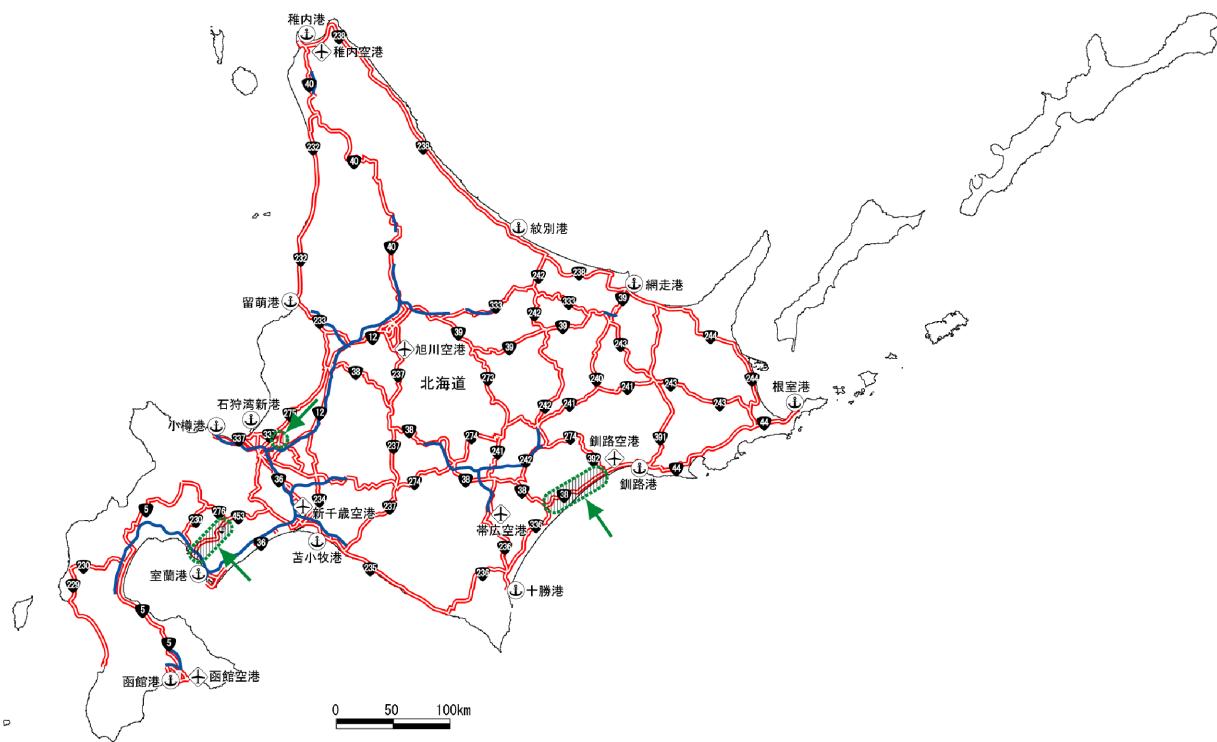
● / ○ 拠点的な港湾
(31港湾達成済み/18港湾未達成)

※平成19年度末見込み

— 国道（国管理）
— 高速道路

国際コンテナ通行支障区間(平成20年4月見込)

北海道



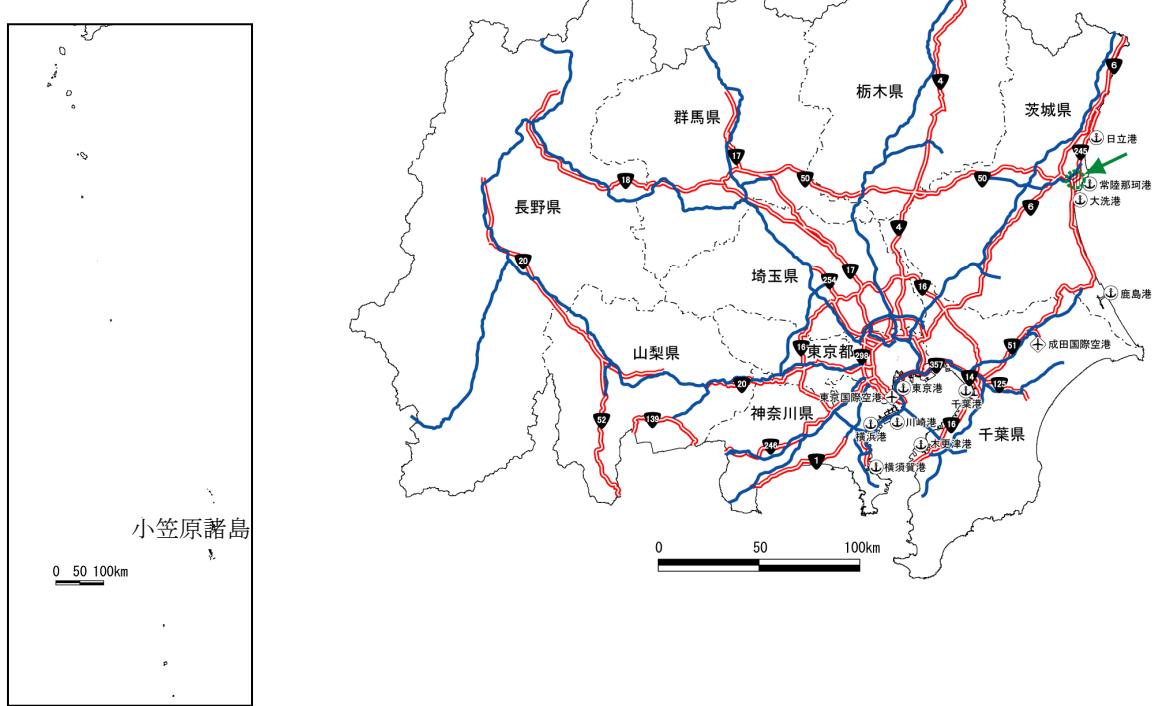
東北



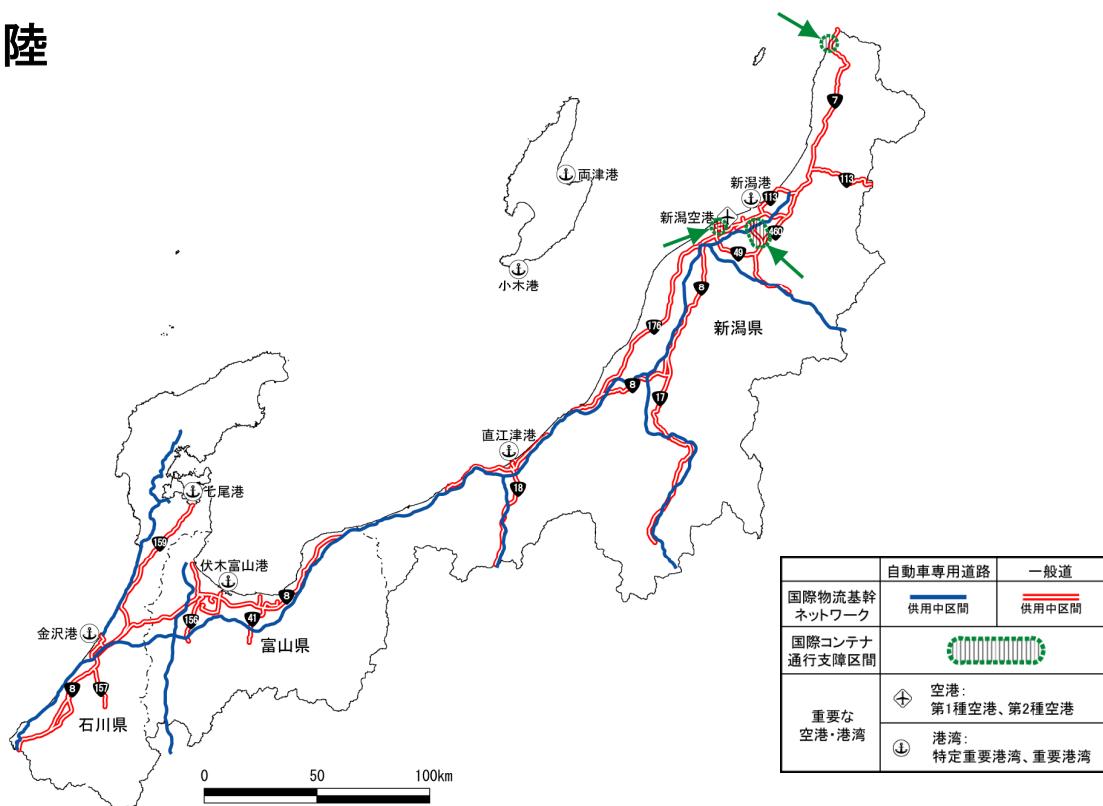
	自動車専用道路	一般道
国際物流基幹ネットワーク	供用中区間	供用中区間
国際コンテナ通行支障区間		
重要な空港・港湾	空港: 第1種空港、第2種空港	
	港湾: 特定重要港湾、重要港湾	

国際コンテナ通行支障区間(平成20年4月見込)

関東

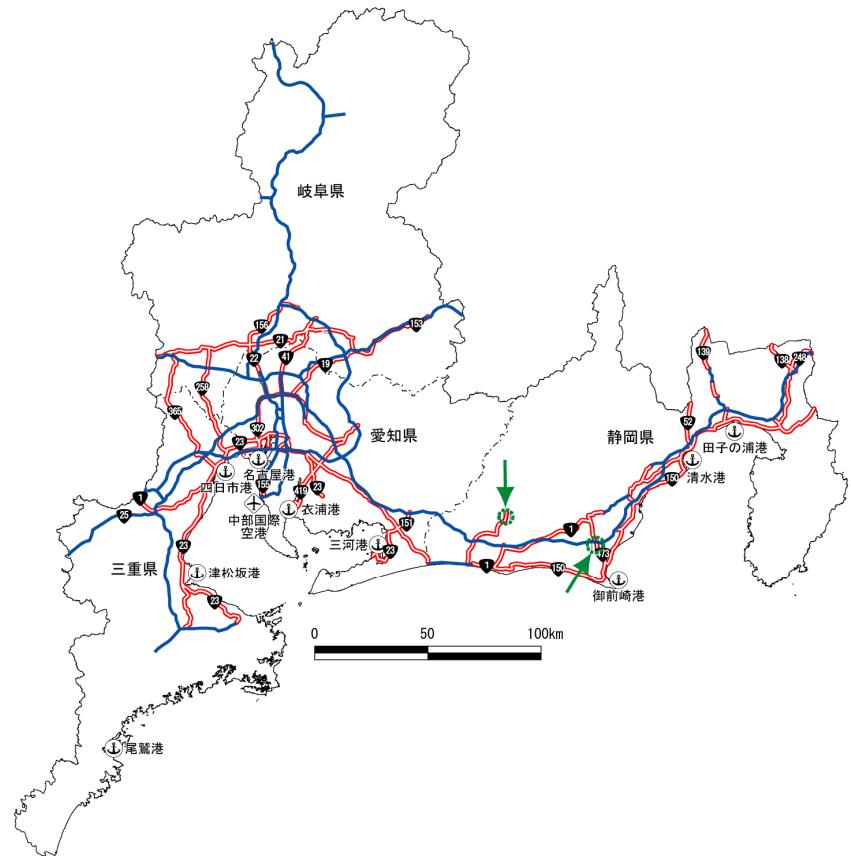


北陸

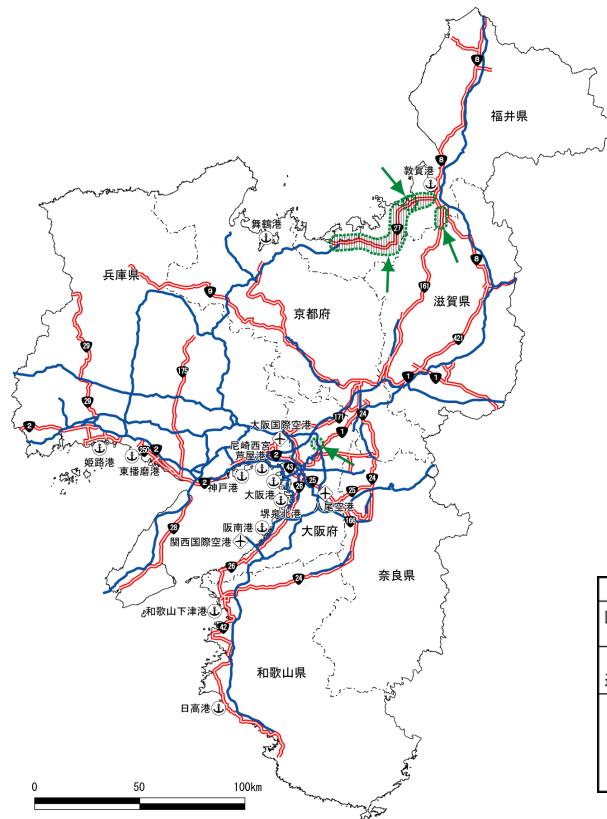


国際コンテナ通行支障区間(平成20年4月見込)

中部



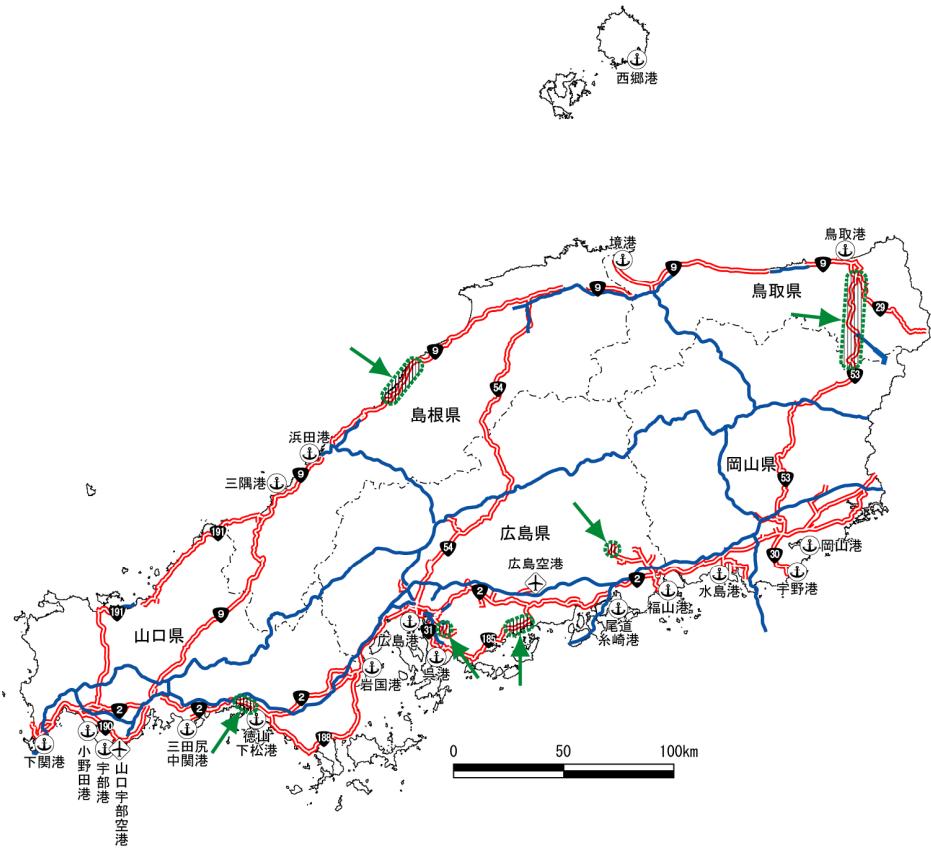
近畿



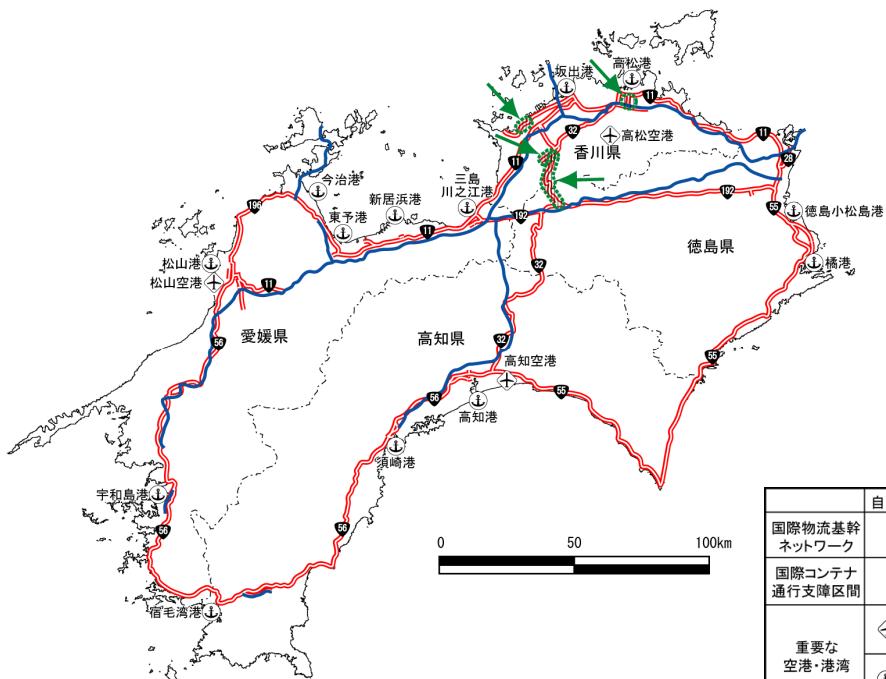
	自動車専用道路	一般道
国際物流基幹ネットワーク	供用中区間	供用中区間
国際コンテナ通行支障区間		
重要な空港・港湾	空港: 第1種空港、第2種空港	
	港湾: 特定重要港湾、重要港湾	

国際コンテナ通行支障区間(平成20年4月見込)

中国



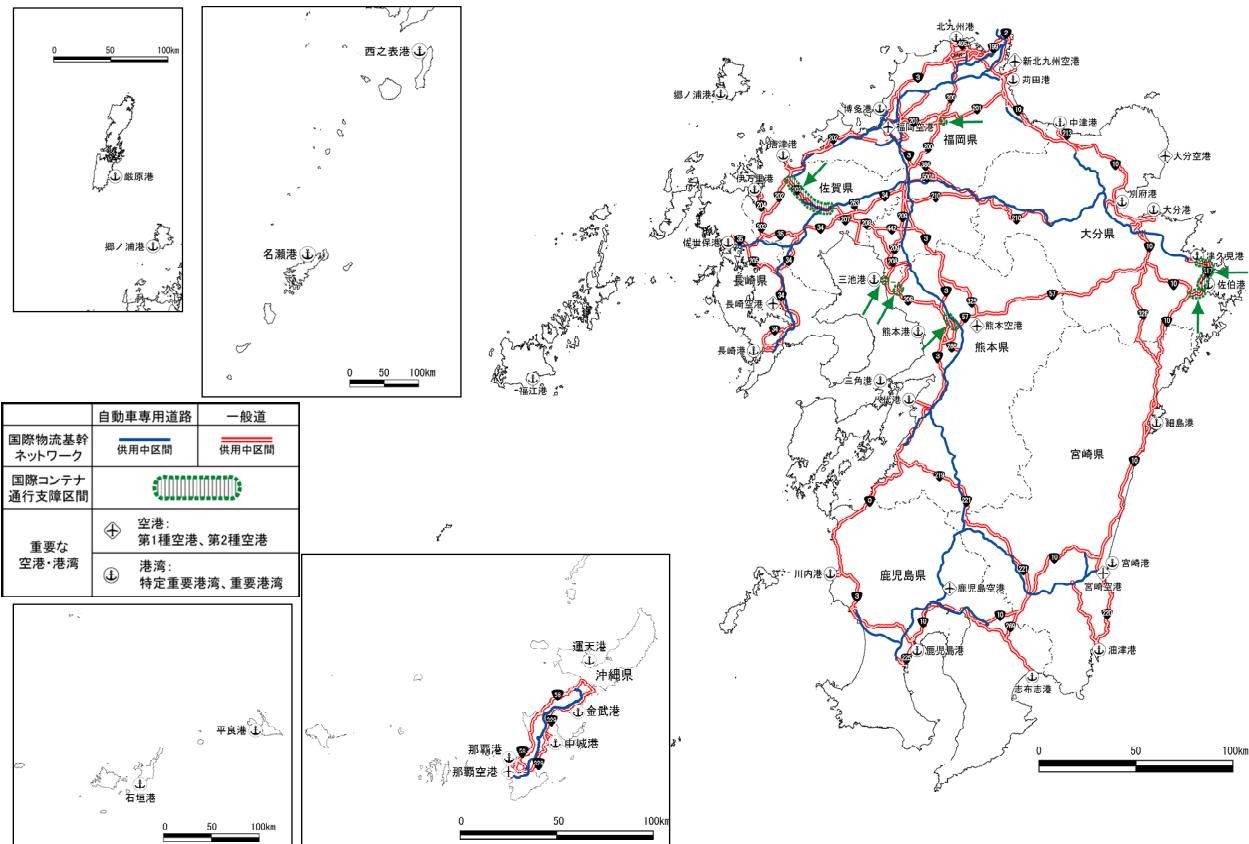
四国



	自動車専用道路	一般道
国際物流基幹 ネットワーク	供用中区間	供用中区間
国際コンテナ 通行支障区間		
重要な 空港・港湾	▽ 空港: 第1種空港、第2種空港	
(①)	港湾: 特定重要港湾、重要港湾	

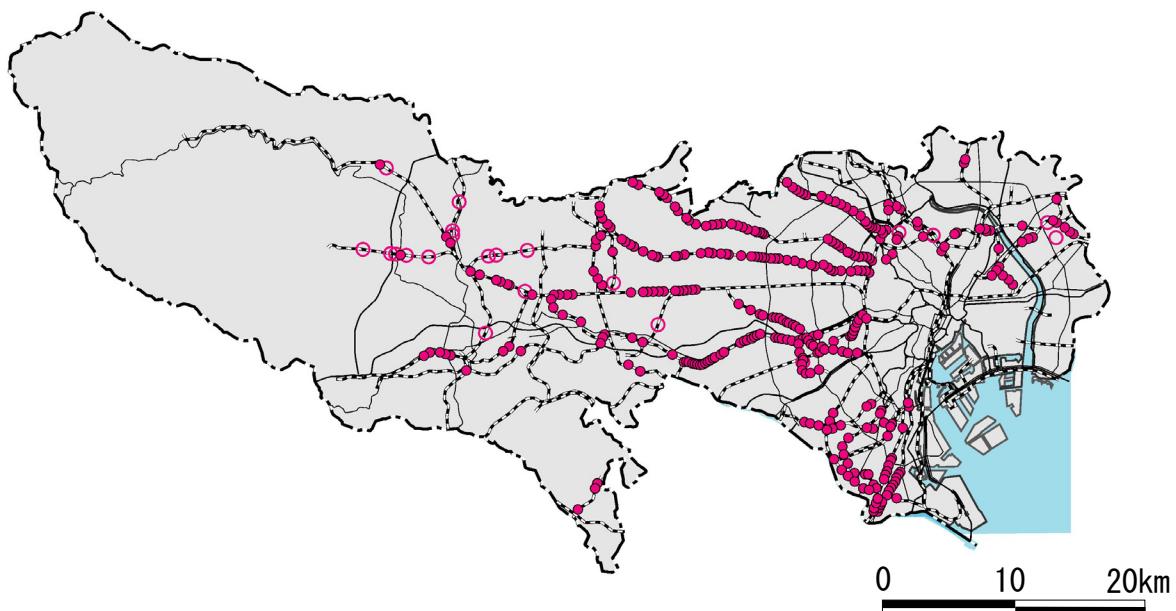
国際コンテナ通行支障区間(平成20年4月見込)

九州・沖縄

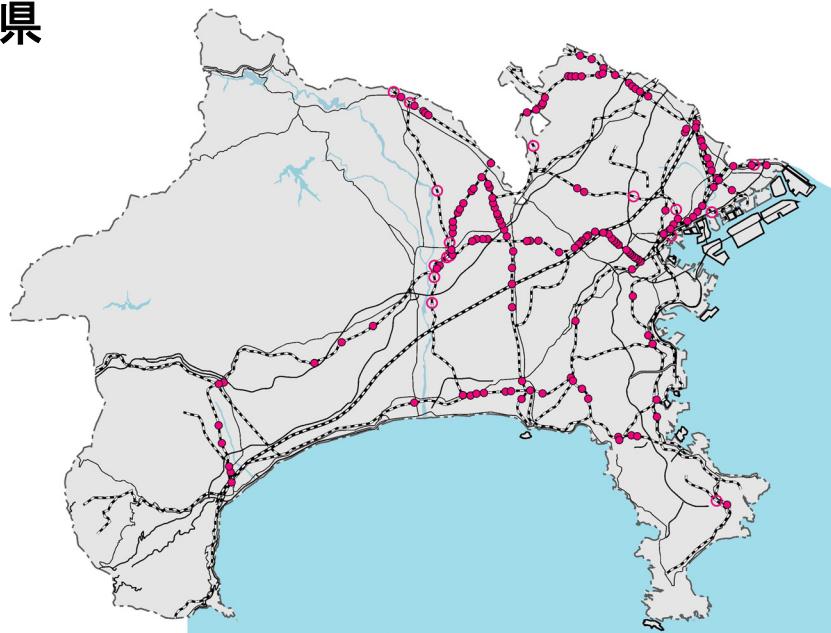


○開かずの踏切等を除却する対策及び踏切の安全対策の現状
開かずの踏切、交通が集中する踏切及び安全上課題のある踏切
(平成19年度末見込)

東京都



神奈川県

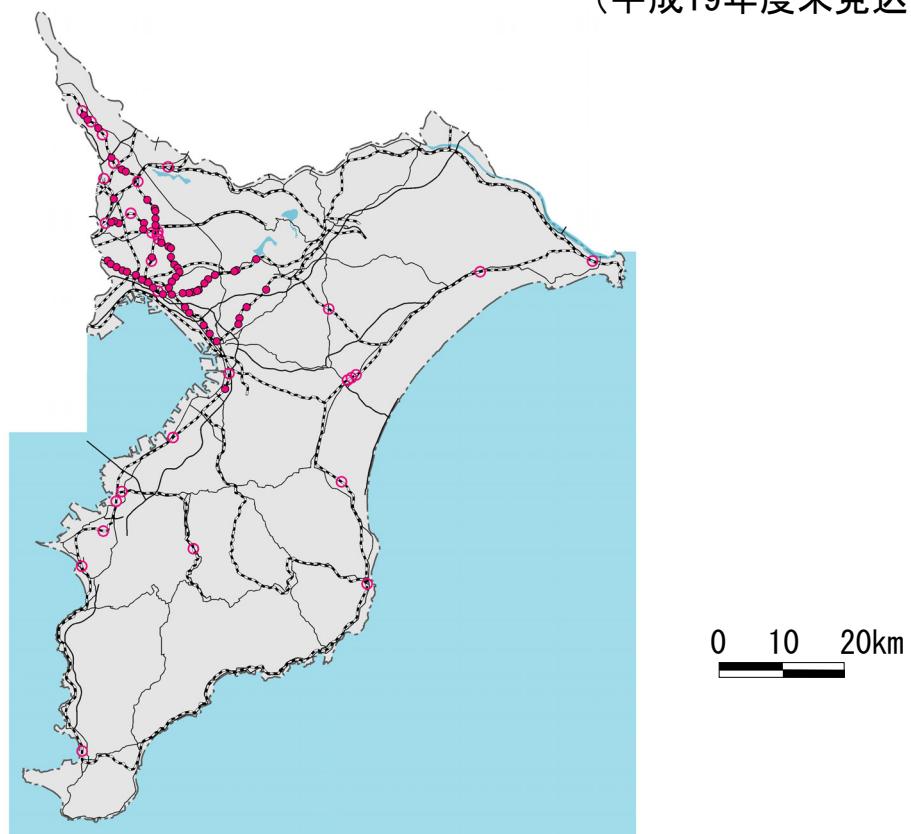


0 10 20km

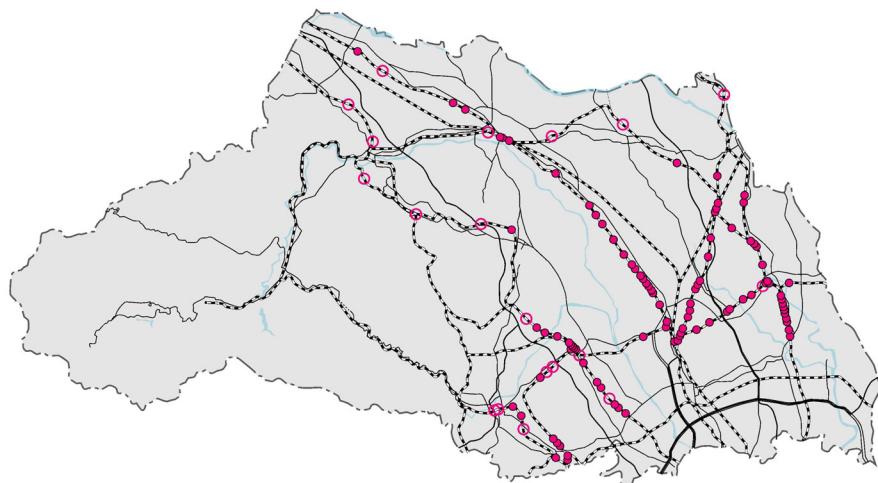
- 安全上課題のある踏切
 - 安全上課題のある踏切かつ
開かずの踏切・交通が集中する踏切
- ※代表例として重点化した踏切の多い都府県を記載

開かずの踏切、交通が集中する踏切及び安全上課題のある踏切
(平成19年度末見込)

千葉県



埼玉県



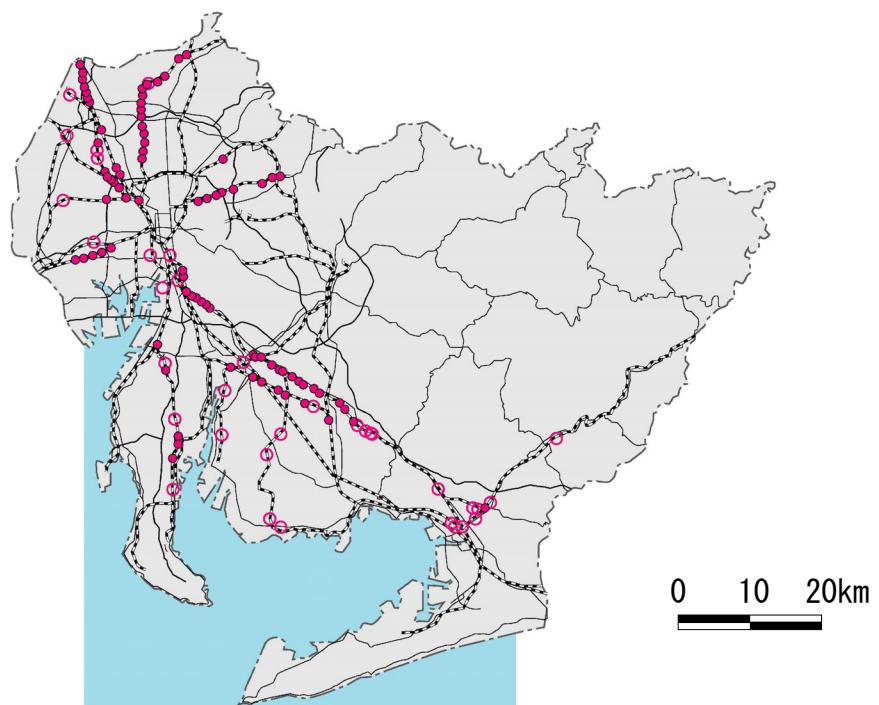
0 10 20km

- 安全上課題のある踏切
- 安全上課題のある踏切かつ
開かずの踏切・交通が集中する踏切

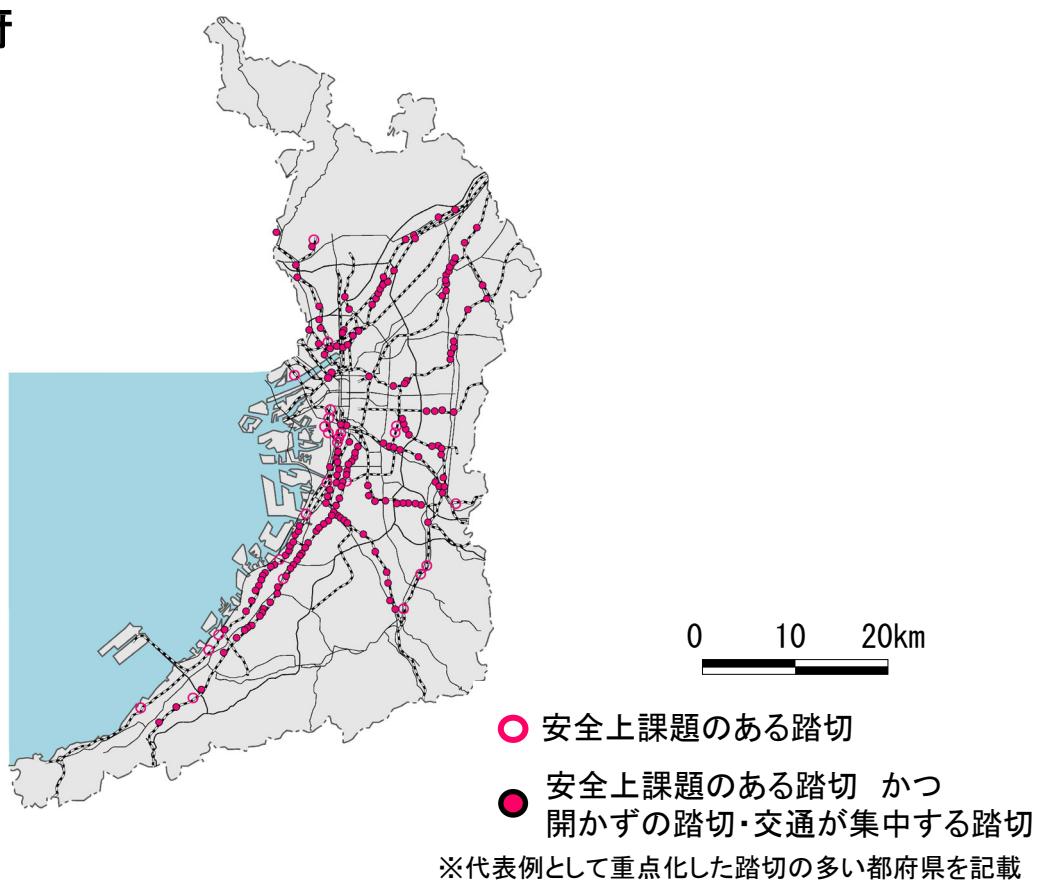
※代表例として重点化した踏切の多い都府県を記載

開かずの踏切、交通が集中する踏切及び安全上課題のある踏切
(平成19年度末見込)

愛知県



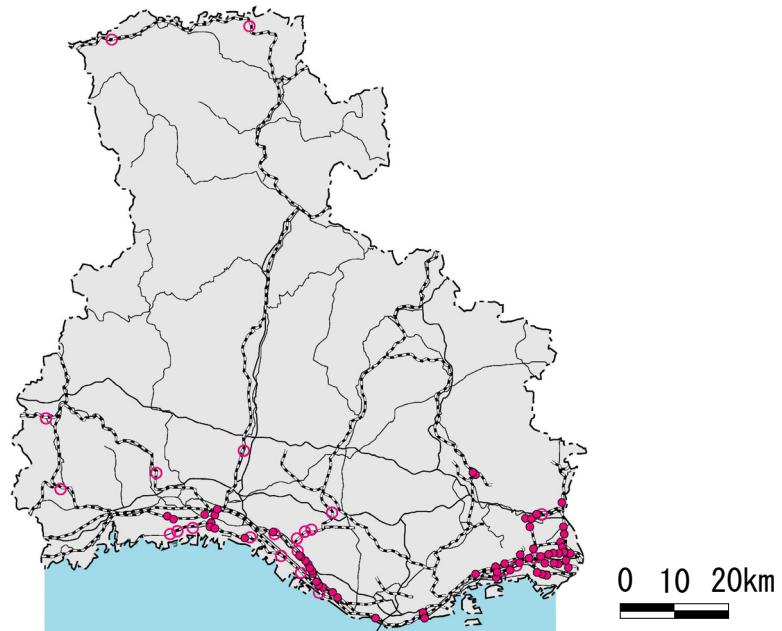
大阪府



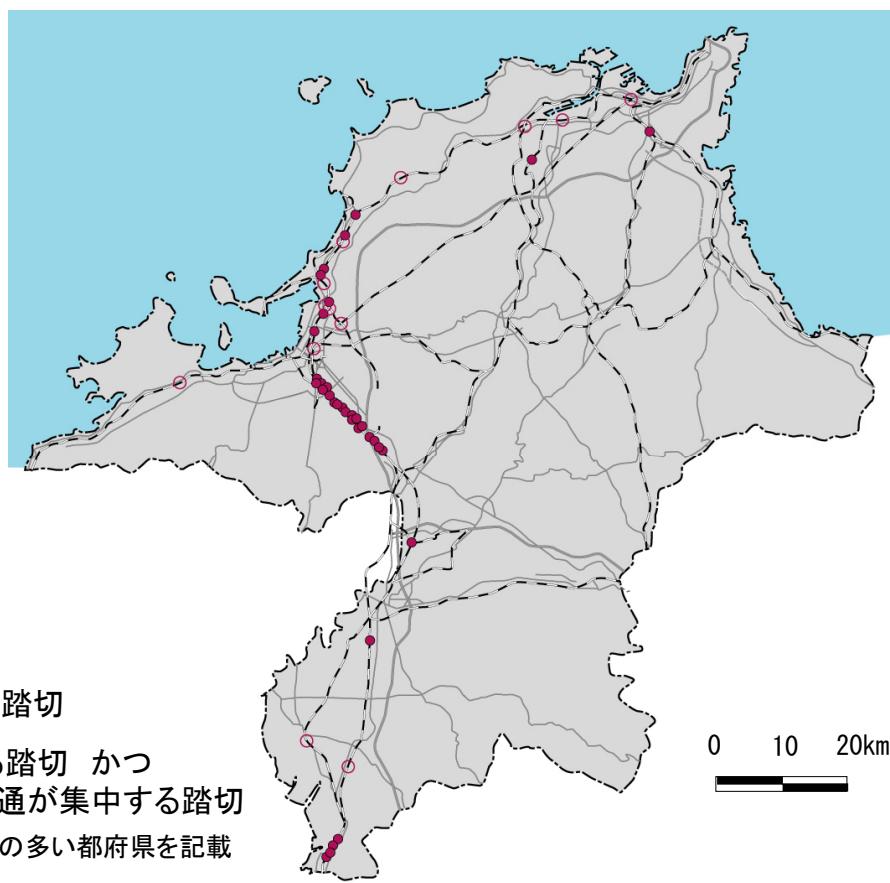
※代表例として重点化した踏切の多い都府県を記載

開かずの踏切、交通が集中する踏切及び安全上課題のある踏切
(平成19年度末見込)

兵庫県



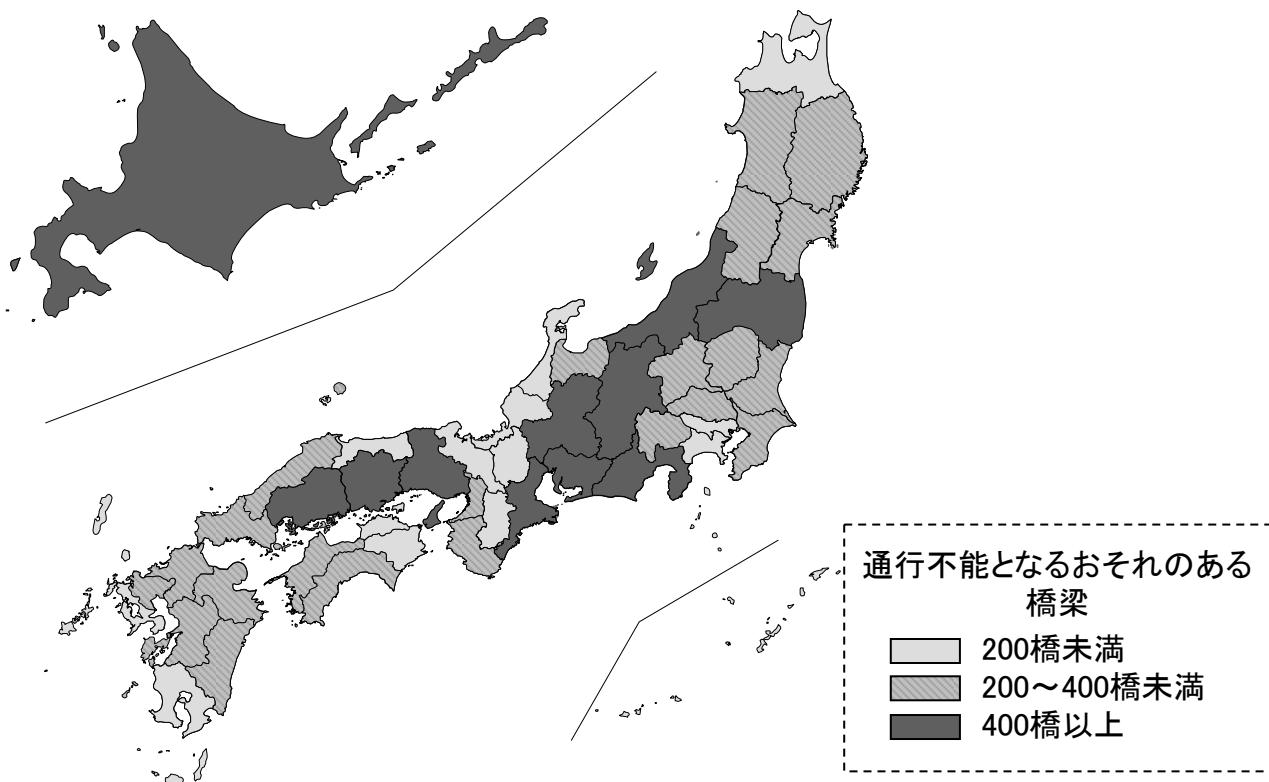
福岡県



(3) 地域別にみた課題の傾向

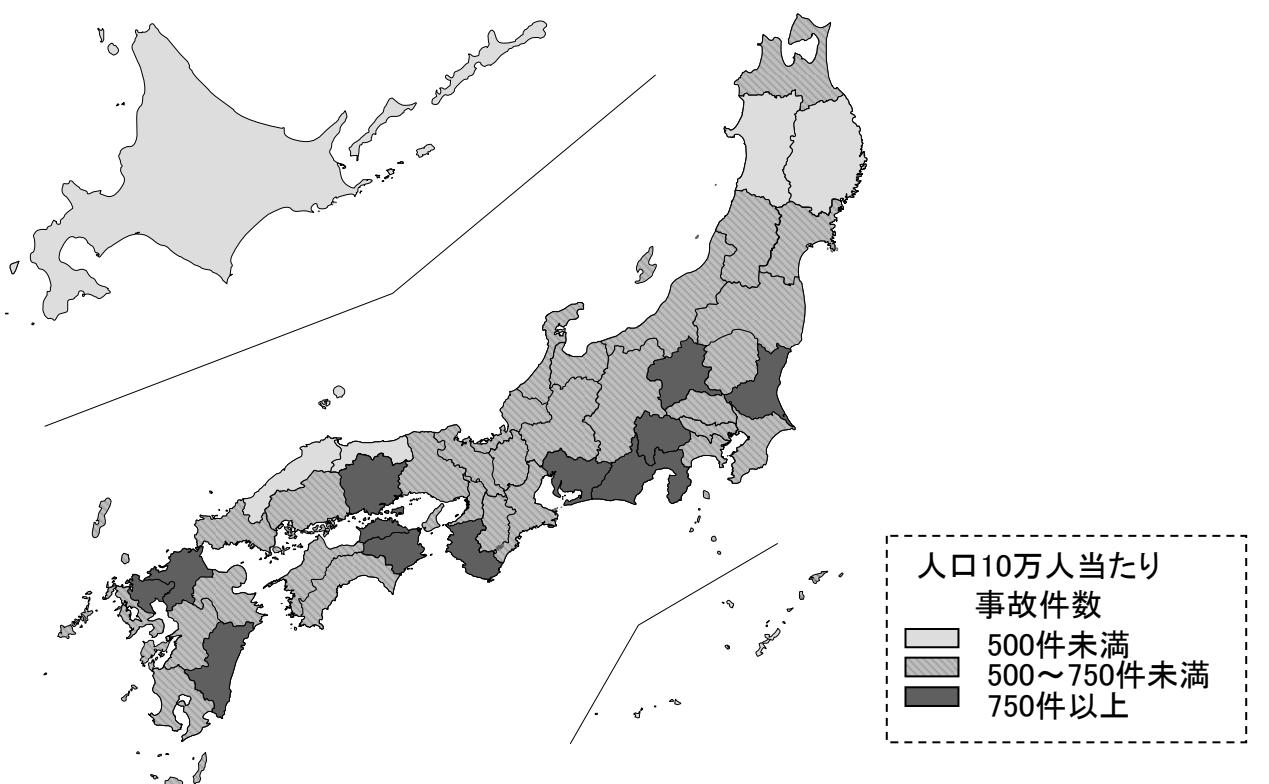
○耐震対策の現状

大規模地震により通行不能となるおそれのある橋梁数(平成19年度末見込)



○交通事故対策の現状

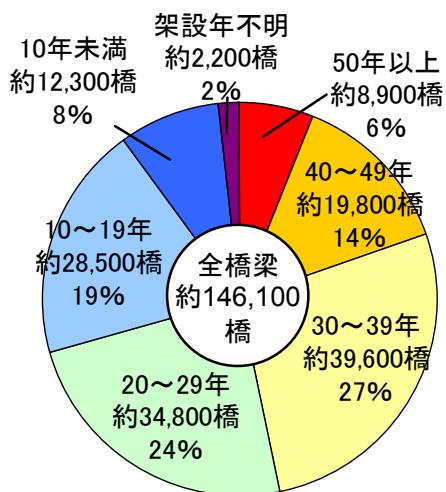
人口10万人当たりの事故件数(平成18年)



(4) 日本とアメリカの橋梁の現状

(日本の現状)

- ・日本では、今後、高度経済成長期に建設された橋梁など道路ストックの高齢化が進む
- ・一般国道(国管理)の橋梁でも損傷が発生



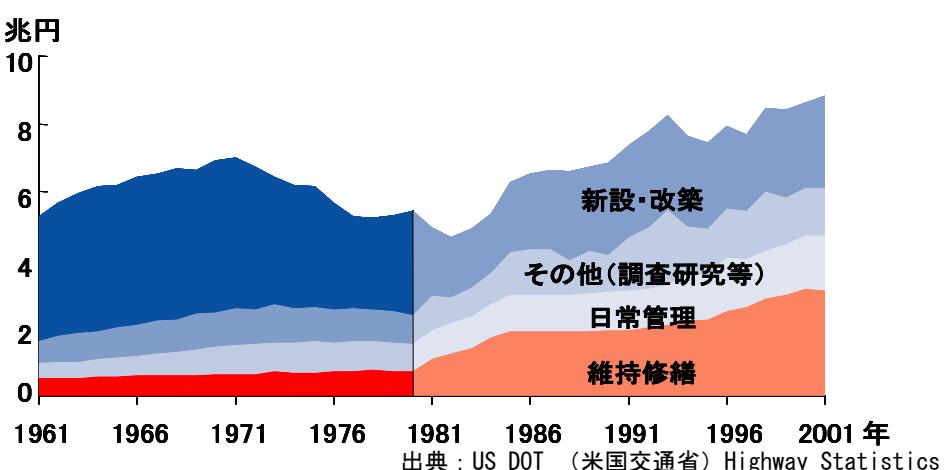
【全国の橋齢別橋梁数】

出典：国土交通省

【コンクリートに覆われたトラス鋼材の破断】
<国道23号木曽川大橋(三重県)>

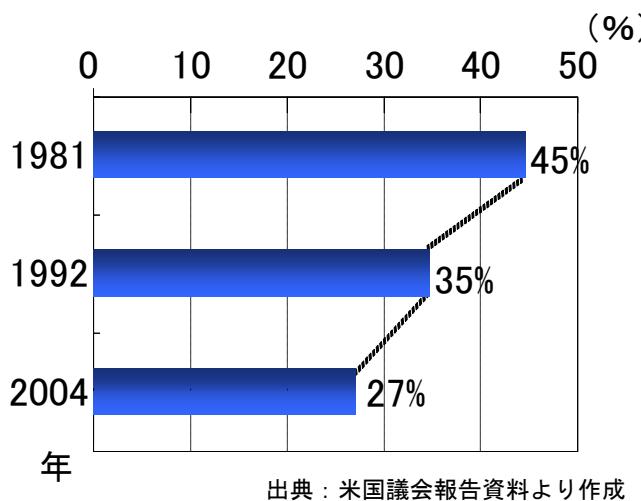
(アメリカの現状)

- ・アメリカでは、70~80年代で「荒廃するアメリカ」と言われ、落橋や橋の通行止めが頻発し、その教訓から予防的安全対策に投資



【米国の道路投資額の推移】

・維持補修に力を入れたことにより欠陥橋梁^{参1}は減少したものの、2004年時点で未だ30%近い欠陥橋梁が存在



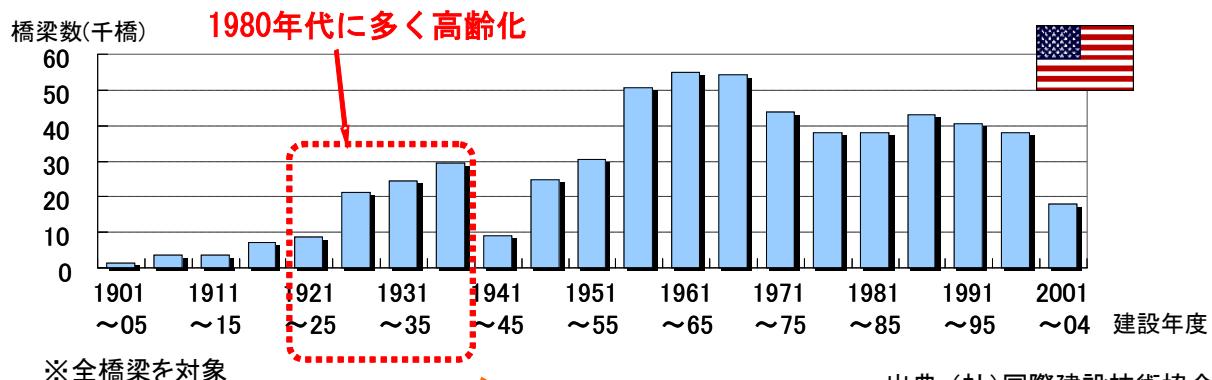
【欠陥橋梁が占める割合の推移】

【本年8月1日にミシシッピ川に架かる高速道路の橋が崩壊】

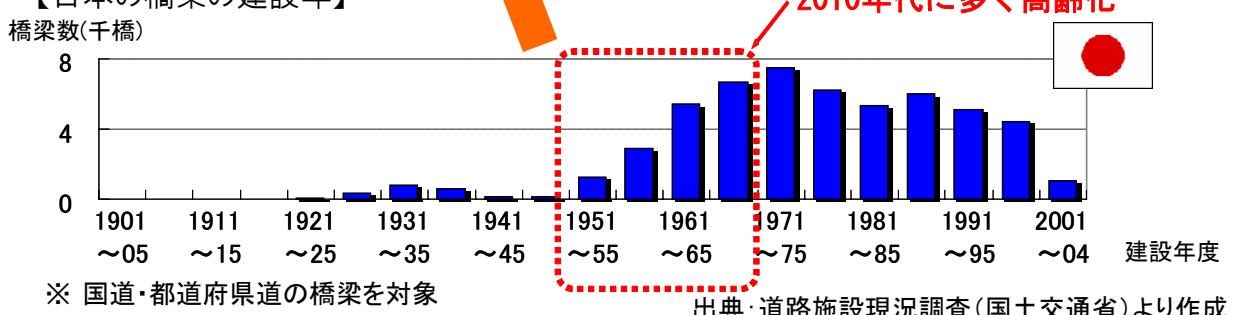
(日本とアメリカの橋梁の建設年の比較)

・アメリカでは、日本よりも30年早い1980年代に多くの道路施設が高齢化
日本でも近い将来に高齢化が進展

【米国の橋梁の建設年】



【日本の橋梁の建設年】



<参>1. 欠陥橋梁：劣化のため車両通行規制がかかる構造的に欠陥のある橋梁や幅員不足など機能的に基準を満たしない橋梁